

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2025/03/07

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	33.72	0.11
JPY/THB	0.2277	0.0018
USD/JPY	147.98	-0.90
EUR/THB	36.34	0.07
EUR/USD	1.0785	-0.0004
USD/CNH	7.244	0.008
SGD/THB	25.28	0.03
AUD/THB	21.34	0.03
USD/INR	87.12	0.15
USD Index	104.06	-0.21

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	1.991	0.016
10Y (THB)	2.217	0.027
5Y (USD)	4.056	-0.023
10Y (USD)	4.278	0.000

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	2,926.6	0.6
WTI (Oil)	66.36	0.05
Copper	9,734.0	149.0

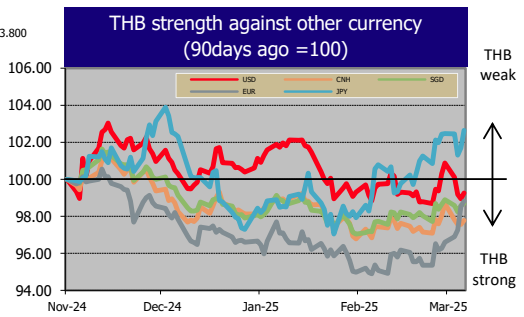
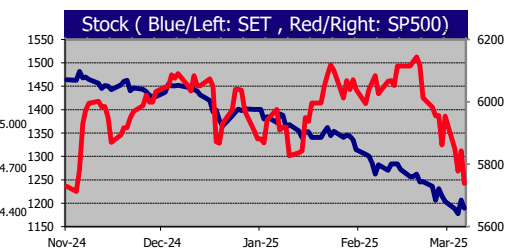
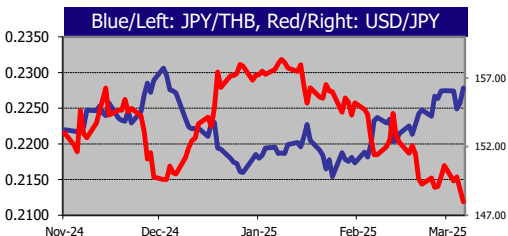
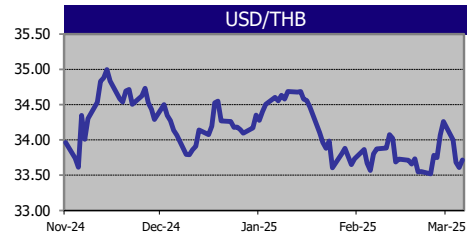
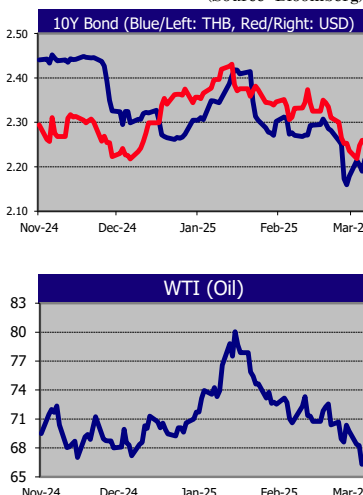
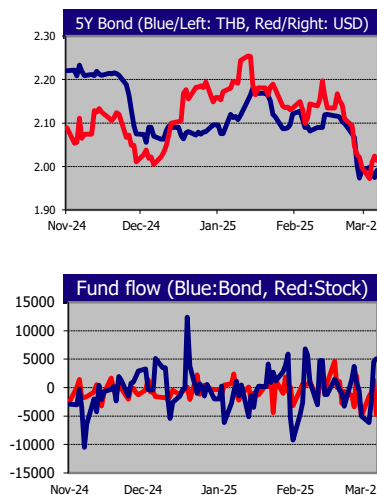
Stock

	Close	CHANGE
SET (TH)	1,189.55	-17.41
NIKKEI (JP)	37,704.93	286.69
DOW (US)	42,579.08	-427.51
S&P500 (US)	5,738.52	-104.11
SHCOMP (CN)	3,381.10	39.13
DAX(GER)	23,419.48	338.45

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	(4,744)	-6123.4
Bond net flow	5,071	535.0

*compared with previous day
(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

昨日のドルパーツは上昇。33パーツ台半ば付近の水準で取引を開始すると、前日に「米国が北米製の一部の自動車については、カナダ・メキシコに対する追加関税の適用を1ヵ月免除する」と発表したこともあって、底堅く推移。海外時間入りにかけて33パーツ台後半まで上昇した。その後、上昇が一服し、33パーツ台半ばまで戻す場面が見られるも、米政権から、対メキシコへの関税を巡り「USMCA(米国・メキシコ・カナダ協定)の対象の製品に関しては4月2日まで免除する」と発表され、ドルパーツは再び上昇に転じ、終盤にかけてじりじりと上昇。結局33.72レベルでクローズを迎えた。

●ドル円その他

昨日のドル円は下落。148円台後半の水準で取引を開始。本邦労働組合の連合が「25年春闘の賃上げ要求が32年ぶりに6%を超えた」と発表したことを受け、日銀による早期利上げ観測が強まる中でドル円は下落。海外時間には米1月貿易収支が市場予想対比悪化したことも相俟って、一時147円台前半を付けた。その後、米政権による対メキシコの追加関税措置を巡る発表に148円台前半まで反発するも、勢いは限定的。終盤にかけて147円台後半まで戻し、147.98レベルで引けた。

Bangkok Dealer's Eye

トランプ大統領はカナダ・メキシコからの輸入品についてUSMCA準拠品への25%の関税賦課を延期する大統領令に署名。これを受け、市場では米金利低下、株安、ドル安で反応。米株は関税が発動された際も下落で反応したが、今回の関税賦課延期を受けても下落したのは不確実性を嫌気したからか。米株市場のボラティリティを示すVIX指数も上昇しており、先行き不透明感が高まる中でドル離れの動きが継続するか。一方の円金利は上昇トレンドが継続。先日のトランプ氏の円安けん制発言に加え、昨日は加藤財務相が為替相場の値動きについて「12月以降、一方的な急激な動き」とコメント、さらにはIMFの報道官が日銀利上げについて「緩やかなペースで進めるべき」と利上げを支持したことも円高トレンドの追い風となっている。「利上げ」という日銀の特殊性を背景に円は上昇しやすいと考えられる一方で、米国の中国締め出しが鮮明化の中でアジア通貨は忌避されやすいだろう。パーツは対ドルでは引き続きヘッドラインに振られる展開が続くそうだが、対円でみれば幾分見通ししやすいように感じられる。(綱島)

The report is prepared for the sole purpose of information only. It is not an invitation to trade. The writer's view expressed herein would not be substituted for the exercise of rational judgement by the recipients.